



長野県議会議員 上伊那選挙区選出 2期目

清水まさやす 県議会報告

ブログ [まさやす日記](#)

検索



facebook.com/masayasu.shimizu



s.m@eagle.ocn.ne.jp



Contents

- あいさつ
- 9月定例会について
- あちこちへ行きました!
- その他の活動について
- 次回定例会の日程 (予定)
- 県政報告会について
- あとがき

ご挨拶

日頃から清水まさやすの活動に対し、ご支援・ご協力を賜り心から感謝申し上げます!

【ズク出して...】 今年はずく長い夏でしたが、9月の終わりに突然秋めいて、10月はかなり肌寒い日があったり、11月にあちこちで夏日があったり、と、例年と異なる気候を感じる日が多くありました。

数万年など長い期間で見れば誤差かもしれませんが、ここ数十年では明らかに平均気温は上がっており、異常気象などから環境の変化を感じる方も多いと思います。

人間社会の発展で生まれる環境への負荷については、なるべく減らす努力が必要と考えます。

「私一人ぐらい関係ない」と思う方もあるかもしれませんが、一人一人の取組みの積み重ねが大きな力になります。

子どもたちへ、未来へ、少しでも良い環境や地域を残せるよう、ちょっとズクを出すことをお願いします!

【コロナになりました。。。】 9月上旬に新型コロナに感染しました。

とにかくかなりの頭痛で「いつもと違う」と感じましたが、のどの違和感はそれほどでもなく、動けないほどでもなく、その頭痛も24時間ほどで和らぎ、3日目には普段と変わらない状態でした。

小学6年生の長女が翌週から修学旅行だったので、念のために自宅で検査キットを使ったら陽性でした。

法律に基づく外出自粛はありませんが、県の推奨する発症後5日間(+症状軽快後24時間)の療養をし、ウイルスの排出があると言われる10日目まで気を付けていましたが、検査をしなかったら3日目から普通に動いていたと思います。今現在(11月15日)、インフルエンザも流行していますし、少しでも体調に違和感があったら「うつさない」配慮と、「うつらない」対策を心がけるようお願いします!

【あちこちへ...】 この活動報告は、年に4回行われる定例会終了後発行しております。

今号は、9月定例会の報告となりますが、10月6日に閉会となり少し日にちが経ってしまいました。

言い訳ですが、裏面に記載した通りこれまでにない

くらいあちこちに視察等へ行きました(長野県議会を代表して初めての海外視察も経験しました)。

なかなかハードな日程でしたが、行ったからこそ分かることを県政や地域のために活かせるよう提案をしていきたいと思っています。


【今号は、】 9月定例会(9月21日~10月6日)など、上記Contents(目次)の内容を報告します。

最終原稿が10月15日なので、機を逸した内容もあるかもしれませんがご容赦ください。

少しでも有意義な情報提供を心がけますが、最新情報は県のホームページなどでご確認ください!



※街頭県政報告※週に2回(伊北で1回、伊南で1回どこかで)、街頭県政報告を行っています(議会中や荒天などは中止)。多くの皆さんにご声援頂き感謝申し上げます!(気が付かないこともあります。お許しください!(<_ _>))



● 県議会9月定例会について

○会期日程など(土日祝除く)

9月20日: 団総会、予算・条例案勉強会

9月21日: 本会議開会

9月26日~29日: 一般質問

10月2日~4日: 委員会(総企警委員会は5日も)

10月5日: 議会改革について正副議長へ申し入れ書提出

10月6日: 本会議閉会

【議案】

- 一般会計101億4376万6千円の補正予算(本年度総額:1兆770億9049万9千円)
- 条例案は改正3件
- 事件案は追認など9件
- 専決処分報告は7件 等

■ 新政策議員団(清水所属会派)による 国への意見書

9月定例会では、「中山間地域における農業支援の充実を求める意見書(案)」と「地域公共交通への支援の充実を求める意見書(案)」の2本を新政策議員団として提案し、全会一致で可決されました。

「中山間地域における～」は、上伊那8市町村から頂いた要望「水田活用の直接支払交付金見直しについて」ということで検討を始めましたが、水田活用の直接支払を見直すだけでなく、伊那谷のような山間地の農業、農地を守る支援の充実を求める内容にしました。



■ 補正予算(第3号)の主な内容

・県民生活の安全・安心の確保/99億922.7万円

大雨災害への対応、安全・安心な県土づくり: 被災した道路や河川、農地等の復旧や再発防止改良、雨水タンク設置 等

暮らしの安全確保等: 高校生及び65歳以上の方の自転車用ヘルメット購入支援(一人1000円) 等

凍霜害による農作物被害への対応: 害果実の流通・販売対策凍霜害 等

道路リフレッシュプランの推進: 市街地や観光地へのアクセス道を中心に修繕 等

・エネルギー構造転換に向けた取組/7154.2万円

病害虫被害木等の伐採・搬出経費を助成し、木質バイオマス用材等への利活用 等

・教育環境整備/1億4351.4万円

病害虫被害木等の伐採・搬出経費を助成し、木質バイオマス用材等への利活用 等

県立の特別支援学校は、盲学校2校、ろう学校2校、養護学校14校ありますが、順次改築をする予定です

・信州ブランドの価値向上と発信/700.3万円

「発酵・長寿県」としての魅力発信イベントの開催、インバウンド情報発信強化 等

■ 新政策議員団(清水所属会派)で正副議長へ申し入れ

10月4日に議会改革について申し入れ書を提出。

- 委員会のネット中継等 議会のデジタル化の更なる推進
- 飛び地や一人区解消等 選挙区の見直し
- 正副議長の所信表明の検証...などを申し入れました。

正副議長へ申し入れ▶



● 一般質問 (全体の14番目、27日の午後登壇) ※抜粋



■ BYOD について

【質問】令和4年度の県立高校の状況は？

【回答：内堀教育長】入学時の学校徴収金等の減額に努めることなどを全ての県立高校に指示している。令和4年度の学校徴収金は現在集計中である。デジタルデバイスは、一人一人の進度や理解度に応じた個別最適な学び、クラスメイトとの同時共同編集、ウェブミーティングによる意見交換やオンライン授業など幅広く活用されている。1、2年生はBYODにより様々な機種が使われているが、アプリのアップデートなどによって不具合は改善されている。

説明 BYOD、とは？

【Bring Your Own Device】の略で、個人が所有しているPCやタブレットなどのデバイスを学校や職場に持ち込み使用すること。県立高校では令和3年度の入学時、BYODを進めるということで決定し、電子辞書や紙の教科書購入費用を抑えることなどによって学校徴収金を減額し、4年度は、機器の購入による保護者の負担が増えないようにする、という説明でした。

(要望) 今後、機器の老朽化によるスペック的な差が生まれる懸念があるので、配慮をお願いしたい。

■ リニア中央新幹線の二次交通及び道路整備について

【質問①】

リニア駅へのアクセスと二次交通の検討状況は？

【回答：小林交通政策局長】これまで論点と役割分担が明確ではなく、具体的な検討ができていなかった。今後、県、市町村、交通事業者、観光事業者などと官民連携のリニア駅アクセス検討会議を立ち上げる。自動運転や空飛ぶ車なども含め、効果的な交通手段を検討し、リニアの整備効果を最大限発揮したい。

(要望) 近くの人だけが使うリニアにならないように！

【質問②】リニア駅からの一般道路整備の進捗状況は？

【回答：新田建設部長】上伊那地域へのアクセスとしては、国道153号。伊駒アルプスロードは国の直轄権限代行で整備を進めている。

背景

とある首長さんに「リニアはウチの町にとってメリットがあるのか？」と聞かれました。現状、リニア駅から上伊那、長野県全域にどう人の流れが生まれるのか、全くイメージできません。駅のできる飯田市だけではなく、広域的な視点が必要です。

(要望) リニア駅から上伊那へ、国道153号は飯田北改良から伊南バイパスまでの区間で整備計画すらない。自動運転などと共に早期に検討をお願いしたい。

■ 道路の維持と整備の今後について

【質問①】

道路の維持管理費の増が免れない中で、全県的な道路網構想についてどう考えているか？

【回答：新田建設部長】道路の維持管理については、アダプト団体、地域の住民参加による維持管理が欠かせなくなっている。コスト削減の観点から、早期に事後保全型から予防保全型へ転換を目指したい。今後の道づくりの方向性を示す信州道ビジョンを改訂して今後公表する。

背景

3年前にも質問していますが、県管理道の除草作業は、数年前から年に一回程度になり、視界不良や景観について、多くの苦情をあちこちから頂いています。そして今後、維持管理費は更に大きくなることも予想されます。

(要望) 必要な高規格道路は建設をするにしても、将来的な負担を予測すべき。県の除草作業の時期を明確にするなど、地域との協力関係を築くべき。

● その他の活動について (抜粋)

- 8月 2日 南箕輪村の藤城村長と大阪府泉大津市へ農業連携に関する協定書調印式にオブザーバー出席
- 8月 7日 飯島町現地調査
- 8月 8日 大清水川治水砂防促進同盟会の現地調査・総会
- 8月 9日 宮田村現地調査
- 8月17日 箕輪町現地調査
- 8月20日 駒ヶ根JCの主権者教育のお手伝い [10/22も]
- 8月28日 産業観光企業委員会の現地調査
- ・29日 (東北信)
- 8月29日 商工会青年部主張発表大会、県代表決起集会(辰野町) (Aさんは関東ブロック大会でも最優秀賞となり、全国でも優秀賞!)
- 9月 3日 伊那谷の有機給食実現し隊座談会(中川村) 主張はあっても、多様性を認める感じがすごい
- 9月11日 中川村現地調査



中川村現地調査

- 9月12日 商工会連合会上伊那支部と懇談会
- 9月15日 箕輪学サポーター(箕輪中学校) [10/13、11/7も]
- 9月16日 南信地区高等学校定時制通信制生徒生活体験発表会 様々な体験から今を選択し、未来へ歩んでいます。
- 9月20日 信州地域デザインセンター(UDC信州) 暮らしと信州(ゼロカーボン社会共創プラットフォーム)
- 10月11日 南箕輪村現地調査
- 10月16日~18日 団で九州視察 大分県：100%再造林と年収1000万(佐伯広域森林組合)、「おんせん県おいたし」の取組、添田町：地域交通(BRT) 佐賀県：地中熱農業、SNS誹謗中傷



箕輪学



ホームの左は電車、右はバス

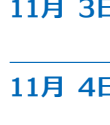
- 10月22日~26日 海外調査(オーストラリア) 議会を代表して山田議員と2名で訪問。人口増と堅調な経済成長を重ねる豪州に対し、その動向と本県産品の販路拡大と認知度向上について調査。
 - 10月28日 箕輪進修高校創立100周年
 - 10月30日 さまたま市立大宮国際中等教育学校公立の国際バカロレア認定校。「6年後のあなたは地球上の様々な場所で活躍しています」とのこと。
 - 10月31日~11月2日 産業観光企業委員会の県外調査
 - 11月 3日 宮下一郎代議士、農林水産大臣就任祝賀会
 - 11月 4日 地方制度研究会WEB会議 都道府県議会議員メンバーで課題共有等
 - 11月 6日 団有志で民間シンクタンクや専門職大学へ視察研修 ※専門職大学の卒業資格は、一般大学相当としている。
 - 11月 7日 三峰川、竜東線、リニア北バイパスの建設部長要望
 - 11月 8日 団、WEB会議
 - 11月15日 キャリア教育交流会(箕輪町)
- ・・・その他にもあちこちへ伺い、たくさんの方から様々なお話を頂き活動。感謝です!!



10月23日レポート



10月30日レポート



11月06日レポート

● 次回定例会の日程 (予定)

- 11月27日：知事要望、団総会、予算・条例案勉強会
- 11月30日：本会議・開会
- 12月5日~8日：一般質問
- 12月11日~13日：委員会 (総務企画警察委員会は14日も)
- 12月15日：本会議・閉会 ※土日祝日除く

あとがき

コロナ期間に始まった飯島町の夏のイベントで「子どもの頃に楽しい思い出がなかったら郷土愛は育まらない!子どもたちにとって楽しい思い出になるようなイベントを!」との話を聞きました。GW以降、あちこちで様々なお祭りやイベントが再開されましたが、子どもたちの笑顔があふれ、本当に良かったなと感じました。子どもたちにとっても、大人にとっても楽しい郷土にしたいです!

【お知らせ】県議会報告は新聞折り込みを基本に配布していますが、ご住所など頂いている方には、年に一度、2月か3月にまとめて郵送しています。もし、ご希望の方がいらっしゃいましたら下記梓外事務所までご連絡をお願いします。